



アラタプラス 株式会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2026年1月30日
アラタプラス 株式会社
代表取締役 石井啓介

当社のSDGsへの取り組み

未来へつなぐ屋根づくりの実践



減少しつつある瓦屋根の価値を改めて発信し、日本の伝統として受け継がれてきた住宅文化の継承に向けた取り組みを実践します。

【主な取り組み】

- ・地元ハウスメーカーと連携し、瓦屋根の魅力を伝える営業・普及活動の実践
- ・顧客の要望に応えるオーダーメイド瓦屋根の施工
- ・メンテナンス負担を抑えた瓦屋根の提供を通じ、世代を超えて続く住文化を提供
- ・災害に強い屋根材、工法の積極採用による耐久性の向上

環境と調和する持続可能な瓦屋根の推進



自社独自の瓦屋根を用いた施工により、スレート材に比べて修繕頻度を抑え、資源利用の最適化や環境への負荷軽減に寄与する住まいづくりを提供します。

【主な取り組み】

- ・耐久性に優れたオーダーメイド瓦屋根の安定供給
- ・将来世代の暮らしを見据えた長寿命住宅の施工提案
- ・リサイクル性や環境配慮型部材の積極採用
- ・現場で発生する廃材の分別など環境に配慮した施工管理

従業員の「幸せ」と「成長」を支える環境づくり



従業員一人ひとりが長く安心して働けるよう、互いを尊重し支え合える企業文化を育み、心身ともに健やかに働ける環境整備を進めます。

【主な取り組み】

- ・育児・介護・入院付添など柔軟に取得できる休暇制度の整備
- ・定期健診の受診促進と再検査費用の一部補助
- ・季節イベント時、従業員家族へ感謝を表すギフトの贈呈
- ・分煙の徹底による快適な職場づくり

地域の未来に寄り添う持続的な価値提供



地域への恩返しを使命に掲げ、持続性と安全性を両立した住環境の提供に努めつつ、屋根工事を通じて地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・紹介を中心とした地元人材の積極採用と育成
- ・地域の住宅環境向上に向けた屋根工事・修繕の提供
- ・遊休不動産を活用した「小屋づくり」など地域活性化への取り組み
- ・日々の挨拶などを通じて誰とでも「心の距離」を縮める活動の推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。